

# 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

キッズランド まめの木 おおつ野校

|          |  | チェック項目  | はい     | いいえ   | わからない | 改善目標、工夫している点など   |
|----------|--|---|--------|-------|-------|--|
| 環境・体制整備  | 1  | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか  | 74.0%  | 13.0% | 13.0% | 狭いと感じる時間もある。長期休暇の際はスペースが足りない。スペースを活かして配置している。  |
|          | 2  | 職員の配置数は適切であるか   | 66.0%  | 7.0%  | 27.0% | 事前にシミュレーションを行っている。足りていると見られているが仕事に偏りがある。少ないと感じるときが多々ある。長期休みのときは不足していると思う。部屋分け等の工夫が必要。人数確認して考慮している。 |
|          | 3  | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか   | 93.0%  |       | 7.0%  | 出入口の段差の最小限。トイレに手すりがあるとよい。  |
| 業務改善     | 4  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか<br>PDCA...P(計画)D(実行)C(評価)A(改善) | 73.0%  | 7.0%  | 20.0% | 職員全員が参画しているかという点では改善が必要。会議の際に共有・確認している。ベースがないので出来るように働きかけたい。                                       |
|          | 5  | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか                     | 73.0%  |       | 27.0% | 保護者の意向を確認しているが、日々の連絡事項に追われて忘れてしまっている。回答が改善につながっているかは不明。反映されているかわからない。                              |
|          | 6  | この自己評価の結果を、事業所のホームページ等で公開しているか  | 66.0%  | 7.0%  | 27.0% | ホームページを見ていない。見てみます。  |
|          | 7  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか(まめの木では、第三者評価は行っていない)                        | 7.0%   | 66.0% | 27.0% | 外部の意見を聞き入れていきたい。気付きが欲しい。   |
|          | 8  | 職員の資質の向上のために、研修や勉強会の機会を設けているか   | 86.0%  | 7.0%  | 7.0%  | キャリアパス研修以外におおつ野校独自の勉強会を開催している。   |
| 適切な支援の提供 | 9  | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の要望や課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービスの個別支援計画を作成しているか             | 100.0% |       |       | 児発管と現場職員の考えの統一が必要。   |
|          | 10   | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツール(知能検査・発達検査)を使用しているか                        | 46.0%  | 8.0%  | 46.0% | 使用しているが一部職員のみ把握している。貼った段階に応じた評価を行う必要がある。アセスメントシートを記入している。ツールを利用しているのを見たことがない。                      |
|          | 11   | 活動プログラムの立案をチームで行っているか   | 80.0%  | 13.0% | 7.0%  | 看護師のみでなく、保育士も参画してほしい。時間をより設けたい。立案に偏りがある。   |
|          | 12   | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか   | 73.0%  | 13.0% | 7.0%  | 看護師のみでなく、保育士も参画してほしい。同じような傾向にあるので工夫していく。   |
|          | 13   | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか   | 73.0%  | 20.0% | 7.0%  | 長期休暇においては課題がある。長期休みは形になってきた。きめ細やかさに課題がある。  |
|          | 14   | 子どもの特性や家庭状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス個別支援計画を作成しているか                  | 100.0% |       |       | 同じものになりがちである。  |
|          | 15   | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか                             | 80.0%  | 13.0% | 7.0%  | リーダー間、各部門同士で行っているが記録を残す等の工夫が必要。当日の確認と前日の振り返りを行っている。  |
|          | 16   | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか                        | 46.0%  | 34.0% | 20.0% | 翌日に行っている。改善点の一つである。徹底されていない。今後は振り返りを行っていく。   |
|          | 17   | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                                    | 87.0%  | 13.0% |       | 検討までにはいかない。  |
| 18       | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか | 93.0%   |        | 7.0%  |       |  |

|              |    |  |        |       |       |   |
|--------------|----|--|--------|-------|-------|---|
|              | 19 | ガイドラインに沿って自立訓練・機能訓練・創作活動・余暇の提供などを組み合わせて支援を行っているか                       | 66.0%  | 7.0%  | 27.0% | 今まではレベルに合わない場合もあったが個々に合わせて改善されている。具体的なことは行っていない。ガイドラインを把握していないので把握していく。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                     | 67.0%  | 13.0% | 20.0% | いつも同じ職員なのでふさわしいとは言い難い。事前に聞き取りを行っているので参画していると思う。児発管が情報を聞いて回っている。         |
|              | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 87.0%  |       | 13.0% |   |
|              | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                             | 100.0% |       |       | 退院時カンファレンスや指示書を通して書面や電話で連絡を取っている。                                       |
|              | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                | 60.0%  |       | 40.0% | そのようなことがあったかわからない。情報の抜けがないよう共有していく必要がある。                                |
|              | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか     | 66.0%  |       | 34.0% | 現状いないので分からない。実際に移行する利用者が出てきたらそのように対応する。                                 |
|              | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                          | 27.0%  | 20.0% | 53.0% | 研修などがあれば受けたい。研修は出来ていない。専門家の意見を聞きたい。半年に一度くらい設けたほうが良いと思う。                 |
|              | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                                  | 13.0%  | 67.0% | 20.0% | 交流する機会が欲しい。コロナが落ち着いたので行いたい。支援の一環としていきたい。公園で行っている。障害への理解が深まるので交流したい。     |
|              | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか   | 13.0%  | 34.0% | 53.0% | 参加できていないので今後参加したい。  |
|              | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                        | 100.0% |       |       | 送迎時やLINE等で頻繁に行っている。スタッフ間で共有したり、保護者とかがかわれるようにしている。                       |
|              | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか                       | 53.0%  | 27.0% | 20.0% | 研修を行っていく。ペアレントトレーニングの研修を受けた職員がだれか知らない。行ってみたい。                           |
| 保護者への説明責任等   | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか                                      | 80.0%  | 7.0%  | 13.0% | 知らないことは説明できないので勉強会をしてほしい。   |
|              | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                              | 100.0% |       |       | 送迎時やLINE等で頻繁に行っている。スタッフ間で共有したり、保護者とかがかわれるようにしている。                       |
|              | 32 | 保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか  | 100.0% |       |       | 保護者会を行っているが、周知が不十分である。まめの木のサロンの案内をしている。独自の交流会の機会を設けて行く。                 |
|              | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか    | 100.0% |       |       |   |
|              | 34 | 定期的なまめの木通信などを発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                 | 100.0% |       |       |   |
|              | 35 | 個人情報に十分注意しているか   | 93.0%  | 7.0%  |       | 個人のスマホで活動中の写真を取っているのでいつ漏洩してもおかしくない。                                     |
|              | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか                                   | 100.0% |       |       |   |
|              | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか                                    | 27.0%  | 53.0% | 20.0% | 今後の課題であり、行っていきたい。まめの木の役割を知ってもらうにも参観日を設けるのもいい。地域の行事に参加することから始める。         |

|         |    |   |        |  |      |   |
|---------|----|---|--------|--|------|---|
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                    | 93.0%  |  | 7.0% | 契約・入職時に行っている。どんな情報を周知しているかわからない。防犯マニュアルは示されたことがない。              |
|         | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、防災、救出その他必要な訓練を行っているか  | 93.0%  |  | 7.0% | 毎月行っている。  |
|         | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修や勉強会を行う等、適切な対応をしているか   | 93.0%  |  | 7.0% |   |
|         | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス個別支援計画に記載しているか | 100.0% |  |      |   |
|         | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、保護者の意向や医師の指示書に基づき対応がされているか  | 100.0% |  |      | アレルギー・てんかん等行っているがより情報共有が必要。保護者・医師との連携は必ず行っている。マニュアル化している。       |
|         | 43 | ヒヤリハット報告書を作成して事業所内で共有しているか  | 100.0% |  |      | 事例集を作成しているかわからないが共有はされている。ヒヤリハットを出さない人が多い。ミーティングで話し合い、対策を考えている。 |